

訂正とおわび

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありませんでした。おわびして訂正いたします。
(編集部)

■ 2009年4月号

● 特集

p.100 左↓6行目：MP802_install.exe
→Install_MPLAB_V820.exe

p.116 図6下 足し算の和：00000001
→00000000

p.131 図3右 R_2 の抵抗値：10 k→1 k

p.140 リスト1(b)左↓5行目：
"Led7Seg.h""→"Led7Seg.h"

● 図解☆OFDMのしくみ

p.159 図11-4中下ふきだし： T_{guard} より短い→ T_{guard}

● $\Delta\Sigma$ 変調器によるDACの出力ノイズ抑制法

p.163 図3下：遅延器Dの左側は入力

矢印

p.163 図4下：遅延器Dの左側は入力
矢印

p.166 右↓9行目：ダイオードは省略しても差し支えありません。→ダイオードは省略しても差し支えありません(パソコンはdsPIC基板に実装されている)。

p.167 右↑12行目：おのおの $\Delta\Sigma$ 変調器は→おのおの $\Delta\Sigma$ 変調器は

● これが回路の落とし穴！トラブル対策ABC

p.189 左↓2行目：TTLでは→このためTTLでは

● Cによるマイコン操作術

p.195 左↓13行目：「A - D

Conversion」→「A - D Conversion」

p.195 右↑9行目：53 // #define
SD_CD→53 // #define SD_CD

p.196 左↓11行目：62 #define
SPISTAT→62 #define SPISTAT

p.198 図13-2下のふきだし：記憶された温度→記録された温度

● 部品箱の逸品

p.213 右↓6行目： I_{charge} → I_{charge}

p.215 左↓6行目：長寿命といえます。
→長寿命になると期待できます。